

## 令和5年第1回倉吉警察署協議会開催状況

開催日時	令和5年2月14日(火)午後2時から午後3時30分まで	
開催場所	倉吉警察署	
出席者	委員 (定数11人)	清水会長、福山副会長、小山委員、布廣委員、竹信委員、 中川委員、進木委員、室山委員、杉原委員 以上9人
	警察	土井田署長、松本副署長、小林警務課長、藤井生活安全課 長、中井地域課長、源内刑事課長、仲倉交通課長、警務課 員2人 以上9人
議 事 概 要		
<p><b>1 挨拶</b></p> <p><b>(1) 会長挨拶</b> 本日の警察署協議会では、警察職員の採用拡大に向けた取組について協議していただく。 皆様から御意見をいただきたいと思うので、よろしく願います。</p> <p><b>(2) 警察署長挨拶</b> 平素から警察業務に深い御理解、御協力をいただき、感謝申し上げます。 令和4年中の事件・事故の発生状況を見ると、刑法犯認知件数は、2,017件で一昨年と比較して94件増加した。管内では265件発生し、一昨年と比較して37件増加した。特殊詐欺については、県内では51件、約1億2,600万円の被害が発生し、管内では5件、約550万円の被害が発生した。 交通死亡事故については、県内で14人の方がお亡くなりになった。そのうち管内では、8月に北栄町地内で1人のお亡くなりになったが、それ以降、交通死亡事故は発生していない。県内の14人は、統計を取り始めた昭和23年以降2番目に少ない数で、管内の1人は昭和23年以降で一番少ない数となっているが、尊い命が事故により奪われていることから、本年は死亡者ゼロを目指して各種施策に取り組んでいく所存である。 本日は、警察官・警察行政職員の優秀な人材の採用について、皆様から御意見をいただきたいと思うので、よろしく願います。</p> <p><b>2 業務推進状況等説明</b> 生活安全課長が、街頭犯罪認知状況等、刑事課長が刑法犯の認知・検挙状況等、交通課長が交通情勢等について、それぞれ説明した。</p> <p><b>3 鳥取県警察署協議会代表者会議結果について</b> 会長が、本年2月9日に開催された鳥取県警察署協議会代表者会議の結果報告を行った。</p> <p><b>4 令和5年鳥取県警察運営指針及び重点目標について</b> 警務課長が、令和5年鳥取県警察運営指針及び重点目標の説明を行った。</p> <p><b>5 協議</b></p> <p><b>(1) 警察官及び警察行政職員の採用拡大に向けた取組について</b> 警務課長が県警察における警察官及び警察行政職員の採用状況及び優秀な人材確保に向けた各種取組について説明を行った後、協議を行った。 委員： 職員の募集開始が一般の企業より少し早いと感じるがどうか。 警察： 警察官等の募集は年に数回あり、1回目の募集は3月からとなっている。また、警察官については鳥取県職員と併願できる仕組みとなっており、日程が重ならないようになっている。 委員： これまで警察に対しては、大変な職業というイメージで、家族もある程度負担を強いられる部分があると思っていた。今日話を聞いて、</p>		

色々なところが改善され、むしろ一般の企業よりも良い部分もあると感じた。これから就職を考えられる方にとっては、魅力的な職業の一つとして考えることができると感じた。

委員： 警察官等が卒業した高校等を訪問して、色々なことを説明し、話を聞いてくださる制度があるとお聞きしたが、とても心強く、心配事等を払拭できる良い取組だと感じた。

委員： 私は会社を経営している。社員が多く休みを取るのには、経営者の立場からすると大変な面があるが、働きやすい環境づくりをすることは大切なことだと感じた。

委員： 青山剛昌ふるさと館で広報活動を行ったとお聞きしたが、地元のイベントの際にパトカーや白バイ、装備品の展示をしていただくことは可能か。

警察： 装備品の展示は、盗難防止等の観点から難しい面もあるが、パトカーや白バイについては、これまでも各種イベントで展示させていただいており、御要望があれば担当課と協議させていただく。

委員： 警察官は怖い人というイメージがあるが、以前自宅の近くの駐在所で勤務しておられた駐在さんは地区の行事やスポーツに熱心な方で、話しやすかったし頼みやすかった。最近は何年かごとに替わられるため、今の駐在さんが誰か分からないときもある。

交番や駐在所の警察官の方が、もう少し地域との関わりを持っていただけると、私たちも広報活動等で応援しやすい。

## (2) その他

委員： 道路に設置されている反射ポールが、除雪などで倒れたり曲がったりしたとき、どのように修繕しているのか。

警察： 反射ポールや道路標識等道路上に設置されているものについては、それぞれ管理者が設けられている。反射ポールは、道路管理者が管理しており、国道であれば国土交通省、県道であれば県土整備局、市町村道であれば市町村の建設課が管理している。標識は、種類によって道路管理者が管理しているものと警察が管理しているものがある。道路管理者も警察もそれぞれパトロールしており、破損等を発見した場合は情報交換を行いながら対応しているところである。

委員： 先日、携帯電話に「当選しましたので銀行名と口座番号を教えてください。お金を振り込みます。」というメールが届いた。銀行名と口座番号を教えるだけでお金を騙し取られるのか知りたい。

警察： メールが届いただけではお金を騙し取られることはない。しかし、そうしたメールを開いたりしてしまうと、端末内の情報が抜かれてしまったり、不正なアプリが知らない間にインストールされ、端末内の情報を発信してしまうこともあり得る。そのようなメールは、すぐに削除していただきたい。

委員： 通信販売による商品の取り寄せをする際に、これまでに取引のあった業者だと、カード番号だけ確認され、勝手に引き落とされているが、怖いと感じている。

警察： 確実に信頼できる業者や何度も利用している業者であれば特段支障はないと思うが、初めて利用する業者には注意してもらいたい。

特に通常の相場よりかなり安いとか、企業名のネットショップで購入したのに振込先が法人名ではなく、外国人の個人名であったりする場合などは詐欺である可能性が非常に高いので、その時点で取引を中止するなどの対策を取っていただきたい。

委員： 今年の1月から、新型コロナウイルス感染症が原因で亡くなった方は、納体袋に入れなくてもよいことになり、病院からの情報も入ってこない。亡くなった方からは感染しないと言われていたが、遺品については消毒してからでないと触れないと言われており、不安に感じている。警察は検視に行かれることがあるが、そうした情報が入っているのか。

警察： 新型コロナウイルス感染症に感染していると判明した時点で防護衣等を着用するなどの対応により、感染拡大しないよう対策を行っている。

## 6 その他

次回の協議会は、令和5年6月頃に開催する予定である。